



平成 25 年 2 月 14 日

各 位

会 社 名 安藤建設株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 野村 俊明  
(コード番号 1816 東証第 1 部)  
問 合 せ 先 社長室経営企画部長 野崎 治仁  
(TEL. 03 - 3457 - 9220)

会 社 名 株式会社間組 (呼称:ハザマ)  
代 表 者 名 代表取締役社長 小野 俊雄  
(コード番号 1719 東証第 1 部)  
問 合 せ 先 CSR推進部長 山口 功人  
(TEL. 03 - 3588 - 5711)

## 株式会社 安藤・間 中期経営計画の策定に関するお知らせ

安藤建設株式会社と株式会社間組は、平成 25 年 4 月 1 日の合併により発足する「株式会社 安藤・間」の中期経営計画「安藤ハザマ中期経営計画」を策定いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

全社一丸となって本計画に取り組んでまいりますので、ご理解とご支援のほど、宜しく願い申し上げます。

### 記

#### 【計画の概要】

##### 1. 計画期間

2014 年 3 月期～2016 年 3 月期 (3 か年)

##### 2. 中期企業ビジョン

『安藤ハザマ』ブランドを確立し、強い経営基盤と高い収益力をもつ、存在感の高い企業を目指す。

##### 3. 目標数値

2016 年 3 月期 (計画最終年度)

	個 別	連 結
建設受注高	3,000 億円	—
売 上 高	3,100 億円	3,300 億円
経 常 利 益	60 億円	65 億円

※詳細につきましては、別紙資料をご覧ください。

以 上



# 安藤ハザマ 中期経営計画

2014.3期～2016.3期

— 新たな挑戦、新しい企業価値の創造 —

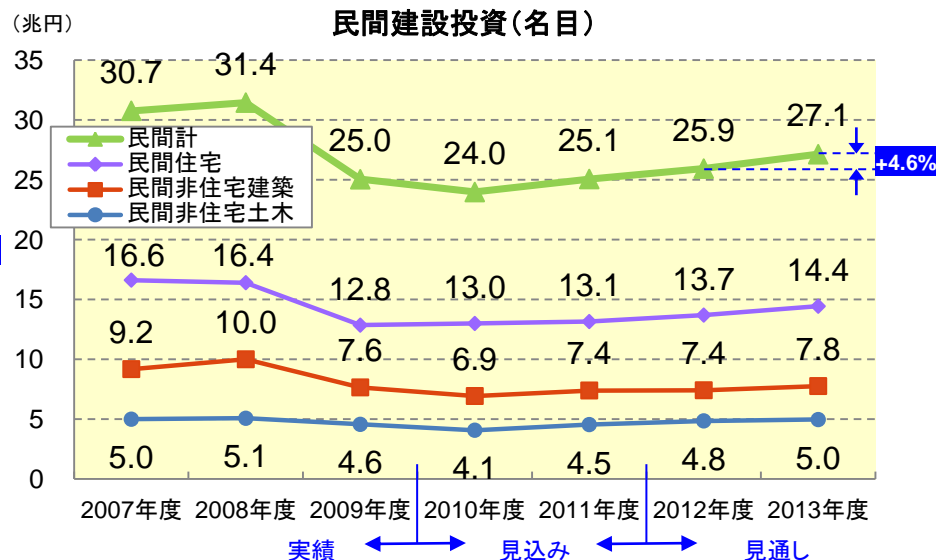
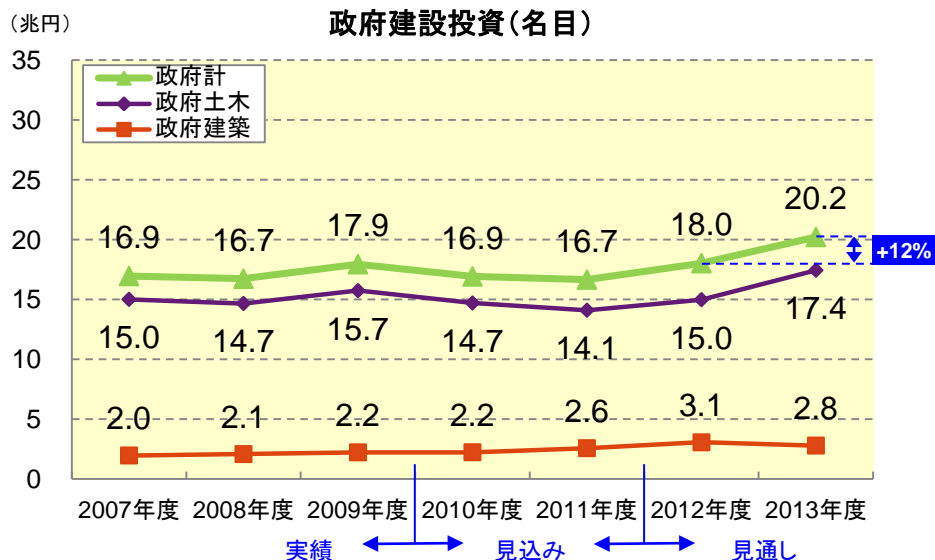
2013年 2月14日

# I 経営環境の認識



## 現在の市場環境の認識

- 「震災復旧・復興」、「国土強靱化計画」による政府建設投資の増加
- 民間建設投資回復の兆し
- 製造業のグローバル化が進展
- 建設技能労働者の減少、労務費の高騰、資材の高止まり



(出典:建設経済研究所(2013.1.28))



## II 安藤ハザマが目指す姿

### ■企業理念

1. ものづくりを通して、社会の発展に寄与します。
2. 確かな技術と情熱で、お客様満足を追求します。
3. 新たな価値を創造し、豊かな未来を実現します。

### 中期企業ビジョン

『安藤ハザマ』ブランドを確立し、強い経営基盤と高い収益力をもつ、存在感の高い企業を目指す

### 目標数値（2016年3月期：計画最終年度）

	個別	連結
建設受注高	3,000億円	— — —
売上高	3,100億円	3,300億円
経常利益	60億円	65億円

※目標数値はローリングします



## Ⅲ 経営の基本戦略

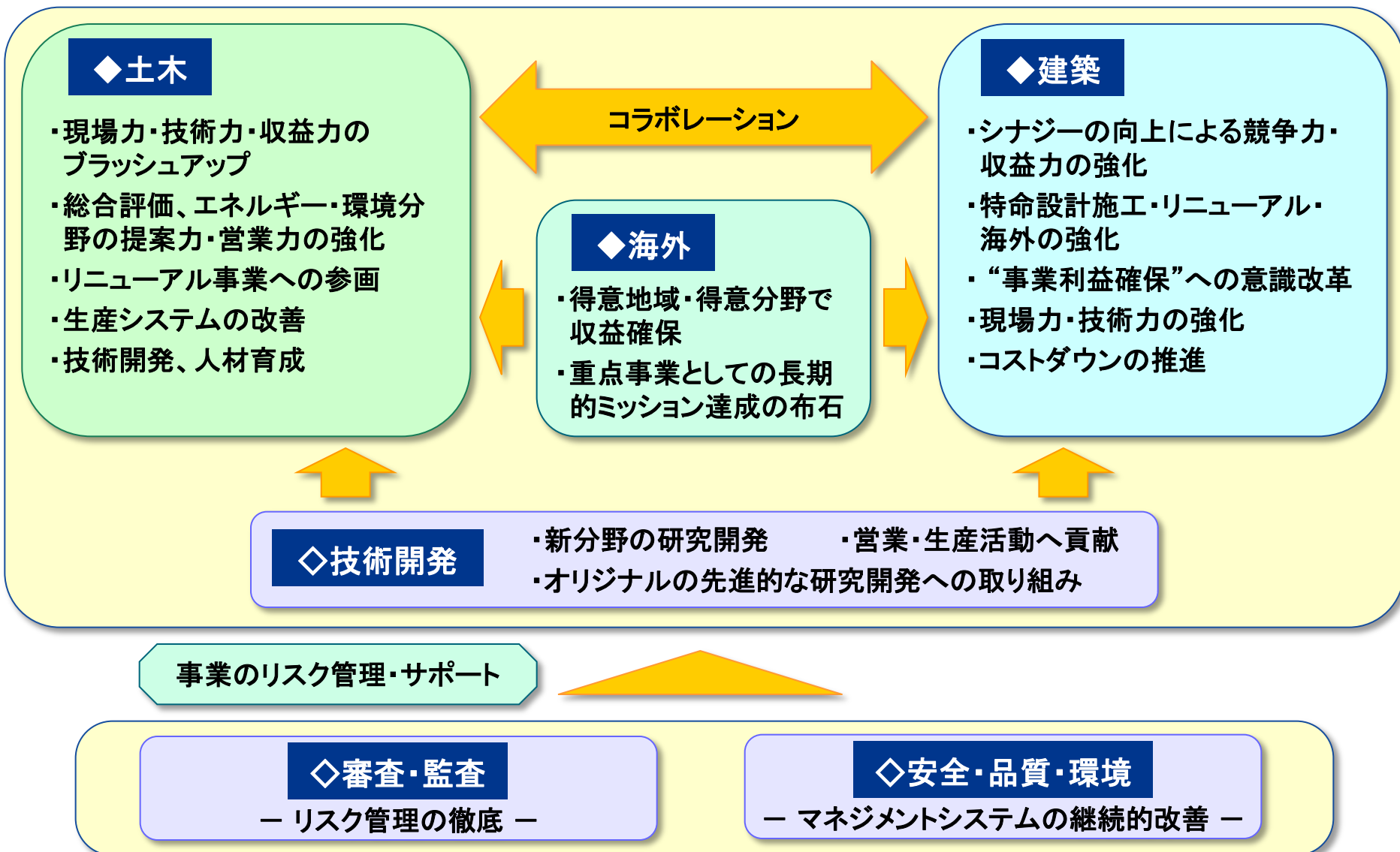
### 基本戦略

築き上げてきた実績をもとに、補完性を活かして、技術力・営業力・コスト競争力を再構築し、事業の強化と効率化を推進する。

また、継続的な成長のために経営資源の最適配分と必要な投資を行う。

- 土建コラボレーションによる営業力・提案力の向上
- スケールメリットの発揮、生産システム改善によるコストダウン
- 保有技術・ノウハウや施工実績の活用、技術開発の強化でシェアアップ、収益力を改善
- 事業領域拡大に向けた取り組み

# IV 重点施策



# IV 重点施策



## 強化分野

### 土木事業

#### ● 総合評価分野

- ・コスト競争力強化による受注力の向上
- ・個別プロジェクトに対する組織対応力の強化

#### ● 土木リニューアル分野

- ・大規模更新プロジェクトをはじめとするリニューアル市場への取り組み強化
- ・リニューアルプロジェクト推進部の設置

#### ● 海外土木分野

- ・既存市場の拡大・深化
- ・新規市場開拓  
(対象案件の移行への取り組み)

### 建築事業

#### ● 設計施工・特命分野

- ・合併による顧客基盤・総合力の拡大を活かした提案営業の展開
- ・セグメント(建物用途)別の専門家集団による設計施工案件の造り込み

#### ● 建築リニューアル分野

- ・豊富な前施工物件への営業強化
- ・各支店にリニューアル部を設置

#### ● 海外建築分野

- ・得意領域(地域、顧客)のコラボレーションで事業を拡充
- ・海外でのお客様満足獲得による他国展開、国内還流の拡大

## 参考: 会社概要



社名	株式会社 安藤・間 (呼称: 安藤ハザマ) (英文名: HAZAMA ANDO CORPORATION)
本社所在地	東京都港区赤坂六丁目1番20号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 野村 俊明
事業内容	土木・建築・不動産事業
資本金	12,000百万円
決算期	3月末日
株式上場	東京証券取引所第一部 (証券コード: 1719)
拠点	国内13支店(札幌、東北、東北建築、北陸、 首都圏建築第一、首都圏建築第二、 関東土木、静岡、名古屋、大阪、四国、 広島、九州)、 海外2支店(アジア(タイ)、北米(メキシコ))、技術研究所





2013年4月1日 スタート

■ コーポレートシンボル

スクエアのフォルムを横切るように大きな流れが渦を巻き、堅実さと躍動感、力強さを同時に表現しています。安定感のあるスクエアフォルムは、これまでの歴史の中で培った豊富な実績や信頼、そしてお客様本位の誠実な姿勢を表します。大きな渦には、安藤ハザマがそれらの価値を大切にしつつ、枠に収まらない新たな挑戦を果敢に続け、新しい価値を創造していこうという思いを託しています。

動きを感じさせるデザインによって、安藤ハザマが特定の型に留まらず、常に進化し、拡大し続ける姿を示しています。

#### ■ 免責事項

本資料に記載されている目標数値等の将来に関する記述は、安藤建設株式会社および株式会社間組が本書面の作成時点に入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、リスクや不確実性を含んでいます。

そのため、今後の両社を取り巻く経済環境・事業環境等の変化により、実際の業績等は本資料に記載されている目標数値等から大きく変動する可能性があります。